くまの議会だより第100号までの歩み

議会構成

〈議長〉京面　龍馬
伊藤　源蔵　12期
南田　秀夫　8期
京面　龍馬　7期
穏土　正儀　6期
児島　一夫　6期
女夫池正人　5期
栗原　君子　5期
藤井　登　4期
野村　律志　4期
貞永　奈音　4期
佛圓　大源　3期
尺田　公造　3期
中村　勝義　2期
馬上　勝登　2期
裕侑　2期
福岡　孝義　1期
藤川　一人　1期
久保隅逸郎　1期
山野千佳子　1期

〈議長〉貞永　奈音　13期
南田　秀夫　9期
龍馬　8期
穏土　正儀　7期
野村　律志　5期
貞永　奈音　5期
中村　毅　5期
佛圓　大源　4期
尺田　公造　4期
中村　勝義　3期
馬上　勝登　3期
裕侑　3期
田原　詩郎　3期
藤川　一人　3期
久保隅逸郎　2期
山野千佳子　2期
高橋　雅洋　2期
冨士　一彦　1期
福垣内宏明　1期
山吹　富邦　1期

議会の動き

平成3年
9月　熊野町議会広報委員会を設置

平成4年
3月　「議会だより」第1号発刊
「筆の里工房計画」が決定

平成5年
4月　町議会議員補欠選挙実施　高橋雅洋氏当選
12月　熊野町議会傍聴規則が施行

平成6年
12月　広島県町村議会広報紙コンクールで「議会だより」第10号が表紙部門で特選受賞

平成7年
6月　役場庁舎建設特別委員会を設置
環境センター整備推進特別委員会を設置

平成8年
5月　交通対策調査特別委員会を設置

平成9年
6月　常任委員会を4委員会から3委員会に削減
（議会委員会条例を改正）

この頃こんなことが

平成3年
10月　広島東洋カープ優勝（V6）

平成4年
11月　第60回全国書画展覧会開催（60回を記念して内閣総理大臣賞、文部大臣激励賞をいただく）

平成5年
4月　毎週土曜日役場閉庁
町長選挙実施　西村清登氏再選

平成6年
9月　筆の里工房オープン
第12回広島アジア競技大会（町内聖火リレー実施）

平成7年
11月　熊野第二小学校創立百周年

平成8年
3月　非核町宣言・野の花宣言
9月　広島国体で熊野町は「少年少女スポーツ」実施

平成9年
4月　町長選挙実施　平本芳之氏当選

平成10年
7月　秋篠宮ご夫妻が筆の里工房を視察
10月　町制施行80周年記念式典開催

ギャラリー

秋篠宮ご夫妻

第20号（平成8年11月発行）

第10号（平成6年5月発行）

創刊号（平成4年3月発行）

〈議長〉貞永　奈音
南田　秀夫　10期
京面　龍馬　9期
穏土　正儀　8期
馬上　勝登　7期
中村　勝義　6期
尺田　公造　5期
佛圓　大源　4期
貞永　奈音　4期
中村　毅　4期
馬上　勝登　4期
裕侑　4期
久保隅逸郎　3期
山野千佳子　3期
高橋　雅洋　3期
冨士　一彦　2期
福垣内宏明　2期
山吹　富邦　2期
井上　進　1期
渡　紘八　1期
荒瀧　穂積　1期

〈議長〉中原　裕侑　11期
南田　秀夫　10期
京面　龍馬　10期
穏土　正儀　9期
中村　勝義　7期
佛圓　大源　7期
尺田　公造　6期
中村　勝義　5期
馬上　勝登　5期
裕侑　5期
久保隅逸郎　4期
山野千佳子　4期
冨士　一彦　3期
福垣内宏明　3期
山吹　富邦　3期
井上　進　2期
渡　紘八　2期
藤河　祥司　1期
大瀬戸宏樹　1期
伊藤真由美　1期

平成11年
12月　国旗掲揚・国歌斉唱の実施を求める決議

平成12年
9月　交通死亡事故撲滅宣言を決議

平成13年
6月　新庁舎で初の定例議会開催
7月　子ども議会開催

平成14年
6月　近隣町にさきがけて「乳幼児医療費助成制度」拡充を決定（通院・入院ともに小学校就学前まで助成）
佛圓大源氏が議長就任

平成15年
9月　議員定数を4人削減（20人から16人）
平成19年4月から適用することを決定

平成16年
3月　南県営跡地利用計画を承認

平成17年
4月　町議会議員補欠選挙実施　藤本哲智氏当選

平成18年
2月　広島県町村議会広報紙コンクールで「議会だより」第51号が表紙部門で最優秀賞受賞

平成12年
11月　国民文化祭ひろしま2000「書と筆の祭典」開催

平成13年
4月　町長選挙実施　平本芳之氏再選
5月　役場新庁舎完成・移転
6月　西部地域健康センターオープン（貴船地区）
10月　2001ねんりんピック広島「ソフトバレーボール交流大会」開催
11月　中央地域健康センターオープン（中溝地区）

平成14年
4月　中央ふれあい館オープン（中溝地区）
学校週5日制完全実施
10月　スポレク広島2002「太極拳大会」開催

平成15年
4月　冒険広場オープン（川角地区）

平成16年
3月　小泉純一郎首相が筆の里工房を視察
4月　中央ふれあい公園オープン（中溝地区）

平成17年
4月　町長選挙実施　平本芳之氏再選
7月　町立図書館オープン（中溝地区）
8月　尾方剛さん（熊野町出身）が世界陸上で銅メダルを獲得

第50号（平成16年5月発行）

小泉純一郎首相

第40号（平成13年11月発行）

第30号（平成11年6月発行）